

世界を知り、  
世界の課題に  
目をむけよう



# JICA九州 開発教育プログラム

中学生向け



詳しくは  
裏面をチェック

- 国際理解教育
- 総合的な学習（探究）の時間
- SDGsに関する授業づくりに

# こんなお悩みはありませんか？

- 国際理解教育を実践したいけど、実際に様々な文化に接する機会が欲しい
- 探究の時間、授業のアイデアが思い浮かばない
- 生徒の関心を高める工夫が欲しい！  
などなど



先生方のお悩みを  
JICA九州開発教育  
プログラムで

# 解決！

## 中学校向けおすすめコンテンツ

### 国際協力出前講座

JICA海外協力隊経験者が中学校に出向き派遣国での生活、文化、ボランティア活動などの体験談をお話しします。国際理解だけでなく、**キャリア教育**としてもご活用いただけます。また、ケーススタディを用いて身近に起きているかもしれない問題を考える「多文化共生ワークショップ」の講師も派遣しています。講師の話聞くだけでなく、**生徒たち自身が考える講座を提供いたします。**

※講師派遣には講師料および交通費のご負担をお願いいたします。

### JICA研修員との交流プログラム

開発途上国から日本の技術を学びに来ている研修員（その国の国づくりの担い手となる行政官や技術者など）と**言葉だけではない多様なコミュニケーションを通じて交流を行うプログラム**です。プログラムを通して、それぞれの国の文化や価値観に触れることができます。また、生徒が日本文化を紹介する場合などは、研修員にとって**も日本を知る貴重な機会**となっています。

### きゅうしゅう地球ひろば訪問プログラム

北九州に位置するJICA九州「きゅうしゅう地球ひろば」の訪問プログラムです。クイズやゲームを通じて学べるSDGsに関する常設展や各時期のトピックスに合わせて展示内容を変える企画展、その他にも民族衣装の試着や触れる世界の民芸品、世界の食が楽しめるJICAFeの利用などで生徒の関心を高めます。また、**館内見学と共にJICAの事業紹介や世界の状況を理解する参加型ワークショップなどを組み合わせた学習プログラムもご提供いたします。**世界の問題に気づき、その課題に対しての解決方法を考えるきっかけを提供します。

学習例（きゅうしゅう地球ひろば訪問プログラムの場合）  
※各プログラムは事前・事後学習の実施を推奨いたします。学習に必要な教材などもございますので、お気軽にご相談ください。

#### 事前学習

- ・国際協力出前講座を利用して青年海外協力隊やJICAのことを知る
- ・SDGsについて調べ、世界には様々な課題があることを知る

#### 学習当日

- ・きゅうしゅう地球ひろばの常設展でSDGsを学ぶ
- ・参加型ワークショップで世界の現状を知る。感じる。
- ・プログラムから得た気づきをもとに自分たちでできることを考える

#### 事後学習

- ・自分たちができる国際協力について考え、アクションプランを策定する
- ・アクションプランを地域の人たちに発表する

など

### 利用者の声

- ・ワークショップでは、課題をもとに生徒なりにしっかり考えて問題解決に向けた考えをまとめることができたようです。このような学習を学校生活の中でも取り入れて更に考えさせたいです。（中学校教員：きゅうしゅう地球ひろば訪問プログラム利用）
- ・情報通信網の発達で知識をSNSだけで得ようとする人が増えてきたけど、実際、自身の体験じゃないと得られない心理的なものがあると気づいた。（中学生：国際協力出前講座利用）

### 問い合わせ先

特定非営利活動法人 九州海外協力協会（本事業業務委託）  
〒805-8505 福岡県北九州市八幡東区平野2-2-1 JICA九州内  
TEL: 093-671-8678 E-mail: kaihatsukyoiku@npo-kyushu.or.jp

JICA九州  
開発教育支援事業  
のご案内

